



主力商品：パン/菓子

- 本社所在地：和歌山県有田郡広川町大字広501番地の5
- 事業概要：リテールベーカリーショップ・カフェ・通信販売ほか
- 常時使用する従業員：・・・174名
(2025年5月時点)
- 現在の売上高：25.8億円
(2024年9月期)
- 法人番号：9170001007044
- Web： <https://bakery.e-kawa.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
川 良弘

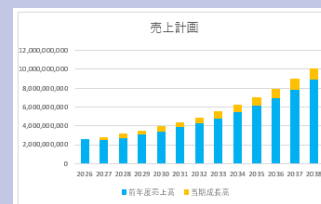
“美味しくなければ商品ではない”
“安心・安全・満足を約束できなければ企業でない”

1981年の創業以来、「お客様に美味しいと言われたい」という想いで事業を展開。現在、「パン工房 Kawa」を中心として、和歌山県を中心にリテールベーカリーショップ・カフェ・通信販売などを展開。代表商品「生クリームサンド」は累計販売数1,500万個を超え、全国のファンに支持されている。働く従業員が「おいさと品質を追求する仲間であり、パンや食事を通してお客様に食の幸福を届けること」を目指して事業成長に取り組んでいる。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

現在の売上25.8億円から、年平均12%～13%の成長を目指し、2038年に売上高100億円を目指す。



課題

生産設備の老朽化と人手不足：現行工場では建物および設備の老朽化と生産能力に限界があり、人手不足の影響でフル生産が困難。EC販売の伸び悩み：従来の店舗販売に依存しているため、EC事業の拡大が必要。
観光需要の活用不足：特産品を活かしたお土産商品が少なく、観光地や空港での販売が限定的。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

本社と工場を移転・統合し、最新の生産設備、AIシステム、冷凍庫や物流管理体制への投資を行う。生産能力が上がるとともに、新たな商品の開発と製造の幅が広がる。これにより店舗の商品提供力が上がり、自社本来の販売力を伸ばし、また通信販売でも安定供給が可能な体制を構築していく。
これらのことを実行し、成長を目指す。

実施体制

- (1) 本社と工場の移転による一体化：最新設備導入による生産能力の向上、新商品開発の能力向上、品質向上、物流コスト削減による利益率向上
- (2) IT化の加速による生産性向上：AI等を活用して生産管理を効率化する。おいさは、人手に頼らざるを得ない中で、できるだけ人手への依存を低減するための製造体制を構築する
- (3) EC事業の強化：オンライン販売の拡大と全国配送体制の確立
- (4) お土産・特産品の展開：観光客向けの商品開発と販路拡大